

2018年3月2日

各 位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

「北洋農業応援ファンド」の出資先が決定しました

～有限会社藤井牧場様に1,020万円を出資～

株式会社北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所は、株式会社日本政策金融公庫と共同で組成した「北洋農業応援ファンド（北洋農業応援ファンド投資事業有限責任組合）」を通じて、有限会社藤井牧場様（所在地：北海道富良野市）に1,020万円の出資を行うことを決定しました。本件は「北洋農業応援ファンド」の第7号出資案件となります。

藤井牧場様は、上川管内富良野市で大規模な酪農経営を行っており、農場 HACCP*¹ 認証を国内で初めて取得したほか、酪農における JGAP 認証*² を国内で2番目に取得するなど、先進的な経営を展開しています。

本件は、藤井牧場様が JGAP 認証を取得し、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックへの食材供給に向けた準備資金としてご活用いただくための出資であり、このことにより畜産物の品質・付加価値の向上や更なる販路拡大が図られるとともに、地域においても、GAP 認証取得の機運が高まることが期待されます。

当行は農業者様に対し、出資等による資金供与を含め、経営支援・ビジネスマッチング等のソリューション提供の取り組みを進めております。今後も、農業者様の多様なニーズに対する支援を更に強化するとともに、農業分野の支援を通じ、地域の活性化に取り組んでまいります。

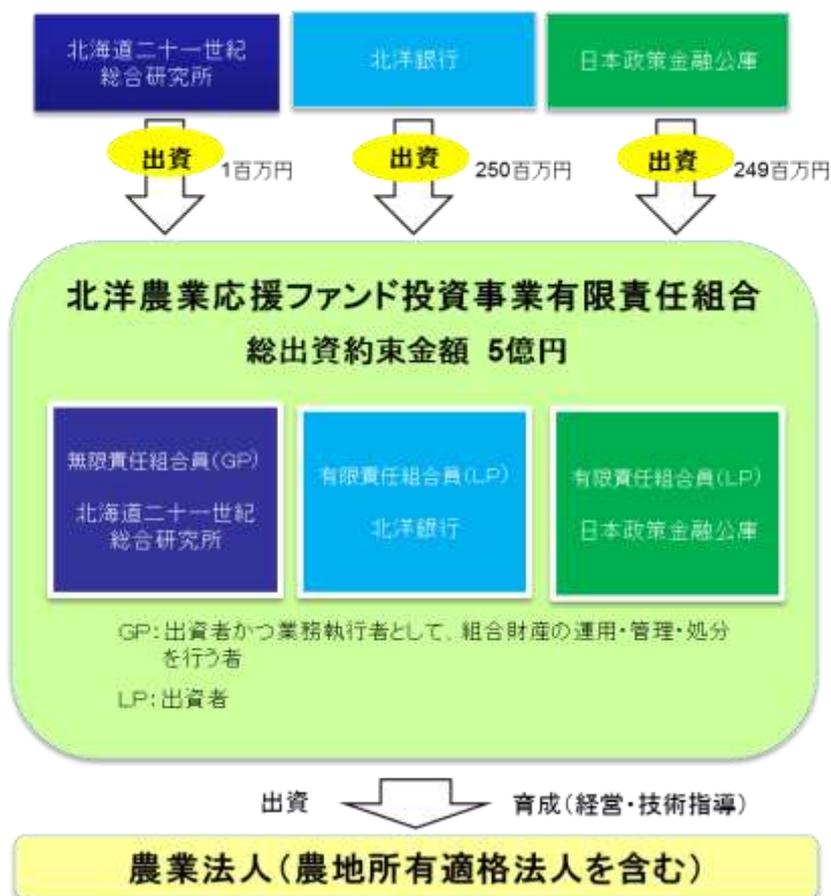
【出資案件概要】

出 資 先 名	有限会社 藤井牧場（代表取締役 藤井 雄一郎）
所 在 地	北海道富良野市八幡丘
出 資 決 定 額	10,200,000 円
出 資 形 態	無議決権株式引受
資 金 使 途	運転資金
事 業 内 容	生乳の生産・乳製品の製造販売
出 資 理 由	・酪農経営における技術を有し、事業継続が認められること ・GAP 認証取得による生乳・乳製品のブランド価値向上、安定的な売上確保が期待されること

※1 農場 HACCP：畜産農場における衛生管理を向上させるため、危害要因（微生物、化学物質、異物など）を防止するための管理ポイントを設定し、継続的に監視・記録を行うことにより、危害要因をコントロールする飼養衛生管理手法。農場 HACCP 認証基準に基づき認証が行われている。

※2 JGAP 認証：「GAP」とは、農業における食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのことで、JGAP 認証は一般財団法人日本 GAP 協会が策定した日本発の GAP 認証。

■ 「北洋農業応援ファンド」事業スキーム図



■ 「北洋農業応援ファンド」概要

項目	内容
ファンド名称	北洋農業応援ファンド投資事業有限責任組合
ファンド設立	2014年9月25日 (2014年10月 株式会社日本政策金融公庫加入)
ファンド存続期限	2028年12月31日
無限責任組合員	株式会社北海道二十一世紀総合研究所
有限責任組合員	株式会社北洋銀行、株式会社日本政策金融公庫
総出資約束金額	5億円 株式会社北海道二十一世紀総合研究所 100万円 株式会社北洋銀行 2億5,000万円 株式会社日本政策金融公庫 2億4,900万円
出資対象事業者	北海道内の農業法人(農地所有適格法人を含む)等

以上